

県図なう。

令和5年1月15日
第142号(毎月15日発行)
http://www.library.pref.kagoshima.jp
Tel: 099-224-9511



鹿児島県立図書館の「今(ナウ)」をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。 鹿児島県立図書館

ホットニュース

図書館の研修室を御利用ください

県立図書館では、館内にある研修室の一般利用貸出を行っています。各種文化活動や研修会、講演会などの会場探しにお困りの際は、当館研修室の利用について是非御検討ください。御利用できる研修室は、全4部屋です。用途や御予算に応じて、お好みの部屋をお選びください。また、マイクやプロジェクター、スクリーン、50インチTVモニター、グランドピアノなど備品も取りそろえ、FreeWi-Fiの御利用も可能です。御利用手続など詳しいことにつきましては、県立図書館総務課(Tel:099-224-9511)までお気軽にお問い合わせください。ホームページでも御案内しておりますので、併せて御覧ください。

【研修室の概要】			
対象施設	収容人数	座席配置	面積(m ²)
大研修室	約100人	シアター型	342
第1研修室	約30人	長机約30脚	124
第2研修室	約10人	長机8脚	62
第3研修室	約45人	長机44脚	227

シアター型! 大研修室



机の配置が変更可能!



第1研修室

図書館で探そう、調べよう!

~松尾芭蕉の名言を正確に知りたい~

「松尾芭蕉の名言に『人のあとを求めず、人の求めたるところを求めよ』というようなものがあつたはずだが、正確な言葉を知りたい」という質問がありました。

名言等については、蔵書検索で見つけることが難しく、特に不確かな言葉の場合は、インターネットの検索が便利です。あいまいなものや言葉の一部が一致しているものでも結果として表示されるからです。このままの文章で検索してみたところ、似たような言葉がいくつも見付かりました。中でも多かったのが「古人の跡を求めず古人の求めたるところを求めよ」です。しかし、インターネットの情報は玉石混交であることから、この情報をそのまま伝えるわけにはいきません。あくまでも手掛かりを探すための検索ですので、質問者に回答するためには、この言葉がどんな資料に記載されているのかを探し出し、裏付けを取らなければなりません。幸いなことに、今回は検索結果の上位に「レファレンス協同データベース」(URL:https://crd.ndl.go.jp/reference/)の事例がありました。これは、「県図なう。」でも何度か登場している、全国の様々な図書館によるレファレンスの事例が集められたデータベースです。この事例の回答内容から、芭蕉の『風俗文選』の「柴門の辞」や『韻塞』の「許六離別の詞」に出てくる、許六という人物との離別の際の言葉であること、更には、元々は空海の言葉であることが分かりました。参考資料から、当館で所蔵している『古典俳文学大系5』(集英社、1970年)、『校本芭蕉全集第6巻』(角川学芸出版、2013年)などを実際に確認し、「古人の跡をもとめず 古人の求めたるところをもとめよ」と記述があることを回答することができました。レファレンス協同データベースの情報からスムーズに回答ができた事例でした。

《一般図書》1月13日(金) **新着図書案内** 《児童図書》1月22日(日)

- | | |
|---|--|
| ○『攻撃する人の心理がわかる本』
高品 孝之/著 自由国民社 | ○『でんしゃがきた!』
石橋 真樹子/さく 福音館書店 |
| ○『墓じまい!』
小西 正道/著 ブックマン社 | ○『地下室の日曜日』
村上 しいこ/作, 田中 六大/絵 講談社 |
| ○『箸置きの世界』
串岡 慶子/著 平凡社 | ○『わたしたちの歌をうたって』
堀 直子/作, alma/絵 文研出版 |
| ○『真珠と大航海時代』
山田 篤美/著 山川出版社 | ○『勇気を出して、はじめての一步』
本田 有明/作, ゆうこ/絵 小峰書店 |
| ○『一語から始める小さな日本語学』
金澤 裕之/編, 山内 博之/編 ひつじ書房 | ○『読解力をきたえる英語名文30』
行方 昭夫/著 岩波書店 |

催し物の御案内

- 一般閲覧室ミニ展示
1月4日(水)~1月31日(火)
「知りたい!触れたい!歴史の本」展
大河ドラマのスタートに合わせて歴史に関する本を展示しています。歴史小説や過去の偉人の本を読んでみませんか?
- 児童文化室ミニ展示
1月22日(日)~2月22日(水)
「〇〇作ろう!」展
「お菓子を作ろう!」、「段ボールや空き箱を使っておもちゃを作ろう!」、「便利な物を作ろう!」など、たくさん「作る」本を紹介します。

図書館職員のつぶやき

県立図書館では定期的に職員の研修を行っています。前回は障害者サービスに関する研修を行い、音で読書を楽しむことができるデージー図書や、リーディングトラッカーといった読書補助器具に実際に触れました。「誰もが使えるということは誰かの不利益になることではない」という言葉が印象的で有意義な研修でした。さて、県立図書館では特別整理期間に館内の掲示物を整理しました。掲示板を設置する他、チラシやポスター等に使用するフォントをUD(ユニバーサルデザイン)フォントに変えました。これも「誰もが使える図書館」への一歩です。すると、先日利用者の方から「掲示板が整理されて見やすくなった」と嬉しい言葉をかけていただきました。出来ることからコツコツとではありますが、皆さんが利用しやすい図書館を目指してこれからも頑張っていこう!と気持ちを新たにしました。

県立図書館に届いた「宝本」エピソード

今回紹介していただいた宝本は、かがくい ひろし/さくの『だるまさんの』(ブロンズ新社)です。

ぼくが生まれて間もないころにお母さんが買ってくれた「だるまさん」シリーズは思い出の本です。赤ちゃんの時は、お父さんとお母さんに読んでもらっていたけれど、少し言葉が分かるようになったころは、「目」、「手」、「歯」、「毛」などと体をさわって楽しくジェスチャーをしながら読みました。赤ちゃんのころの弟にぼくが読んであげたこともあります。家族みんなが大好きな本です。



図書館クイズ

にじいろのほん『からすのパンやさん』
か古里子/文・絵(借成社)からのクイズです。

わ あか
4羽の 赤ちゃんの なまえは
リンゴちゃん、レモンちゃん、チョコちゃん
あと なにかな?

- ①ケーキちゃん ②オモチちゃん
③プリンちゃん

ヒント
おしょうがつ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、2月14日(火)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。
前回の答えは「①ハサミ」でした。
たくさんのお応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
1月	15	16	17	18★	19	20	21◆
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	1★	2	3	4
2月	5	6	7	8★	9	10	11
	12	13	14	15★	16	17	18◆

○ 開館時間 火曜日~土曜: 9時~21時
日曜日・祝日(白抜): 9時~17時

- は、休館日
 - は、学習室のみ開室(9時~17時)
 - ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分~16時)
 - ◆ は、土曜日おはなしのじかん(第3土曜日14時~)
 - ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(1月31日, 2月15日予定)
 - は、児童文化室新着図書の日(1月22日)
- ※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更になる可能性があります。